

【様式1】

令和5年度事務事業評価（事後評価）
（令和4年度実施事業）

事業の概要（Plan:計画）		課コード	1202	事業番号	09
部局室名	建設部	課所名	道路建設課	担当名	石垣和則
		連絡先	3522	事業開始年度	R4
事業名	電線類地中化事業	事業の実施方法	直接実施及び業務委託	事業終期年度	-
根拠法令	無電柱化の推進に関する法律				
事業内容	都市防災の向上、安全で快適な歩行空間の確保、良好な都市景観の確保の観点から、越谷市無電柱化推進計画を策定し、計画的、効果的に無電柱化を進める。				

事業の実施（Do:実施）		令和3年度 決算		令和4年度 当初予算		令和4年度 決算		令和5年度 当初予算		
事業費等	人件費	①常勤職員	0.00	0	0.33	2,706,000	0.24	1,968,000	0.23	1,886,000
		②会計年度任用職員		0		0		0		0
		合計A（①+②）	0.00	0	0.33	2,706,000	0.24	1,968,000	0.23	1,886,000
	事業費内訳	①国・県支出金		0		0		0		0
		②市債		0		0		0		0
		③その他の財源		0		0		6,000,000		0
		④一般財源		0		13,000,000		3,295,000		9,000,000
		合計B（①~④）		0		13,000,000		9,295,000		9,000,000
		総事業費合計（A+B）		0		15,706,000		11,263,000		10,886,000
		事業費が増減した理由	請負による差額							
成果	成果指標	—			R2年度	R3年度	R4年度	達成度		
	成果指標の説明	令和4年度に無電柱化推進計画の策定に向け業務委託を行い、令和5年度から計画的に実施するため			目標					
事業の実績	無電柱化を計画的に実施するため、越谷市無電柱化推進計画を策定した。									

事業の評価（Check:見直し）		評価内容の説明		
必要性	社会的なニーズ			
	市が実施すべき妥当性	本事業は、無電柱化の推進に関する法律に基づき、平成30年に国、平成31年に埼玉県が無電柱化推進計画を策定し、令和4年に越谷市無電柱化推進計画を策定後、計画的かつ迅速に無電柱化を進める。	委託化の可能性	あり
	民間との連携		委託可能な範囲	設計・計画策定業務
有効性	事業目的達成への繋がりの事業見直しの必要性	本事業は、自治会連合要望や中心市街地活性化等ニーズがあり、災害の防止、安全、円滑な交通の確保、良好な景観の形成を図り、魅力ある街並みの形成につながる。		
	活動量の成果			
効率性	将来コストの見込み	事業の実施にあたっては、計画的かつ効果的に無電柱化を進めるため、多様な整備手法の検討、コスト削減の促進を講じ実施する。		
	受益者負担の適正度			
外部評価・包括外部監査の指摘（概要）				
上記に対する措置等				
事業を実施した上での課題等		国の補助金を活用し、計画的に事業を推進する。		
総合評価		A（事業内容は適切である）		
総合評価の説明		越谷市無電柱化推進計画を策定し、令和5年度から計画的に事業を実施していく。		

今後の方向性（Action:改革改善）	
今後の方向性	現状のまま継続
次年度の取組内容	越谷市無電柱化推進計画に基づき、千間台駅西口線基本設計を実施する。